MES-SA

305827

□要

□明

MES-SA□、高悪性度子宮平滑筋肉腫の成人患者の胸水から得られたヒト子宮肉腫細胞株である。軟部肉腫のモデルとして、MES-SA□紡錘形形態や平滑筋アクチンの発現など間葉系由来の特徴を示す。MES-SAの細胞遺伝学的解析から、複数の数値的および構造的染色体変化を含む複雑な核型異常が明らかになった。重要なことに、この細胞株 □、ドキソルビシンに対する感受性が証明されていることと、薬剤耐性のサブラインである MES-SA/Dx5が利用可能であることから、多剤耐性と化学療法反応の研究に広く用いられている。MES-SA□野生型p53とretinoblastomaタンパク質（Rb）を示し、p53コンピテントバックグラウンドにおける薬物応答の研究に有用なツールとなっている。様々な機能ゲノミクスとプロテオミクスのスクリーニングにおいて、MES-SA□シグナル伝達経路、特にPI3K/AktとMAPK経路に関与するシグナル伝達経路の一貫したパターンを示した。逆相プロテインアレイプロファイリングにより、これらの経路の活性が確認され、標的治療の探索に関連するタンパク質発現シグネチャーが明らかになった。さらに、この細胞株 □Cancer Cell Line Encyclopediaのような大規模なファーマコゲノミクスリソースに含まれており、薬剤感受性、遺伝的依存性、エピジェネティック修飾の統合的解析に利用されている。MES-SAにおけるクロマチン状態と遺伝子制御に関する最近の研究で □、特にプロモーターのメチル化とヒストン修飾パターンに関わるエピジェネティックな脆弱性が強調されている。MES-SA□、ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤やクロマチン修飾因子を標的とする薬剤の研究において、モデル系として役立っている。逆相タンパク質アレイとDNAメチル化データベースの両方に含まれることで、特に肉腫に焦点を当てた治療薬の前臨床薬剤開発における関連性がさらに高まった。総合すると、MES-SA□子宮肉腫の分子基盤を研究し、間葉系腫瘍を標的とする治療戦略を評価するための強固でよく特徴付けられたプラットフォームを提供する。

ティッシュ	子宮
病気	子宮体部肉腫

同義語

- MESSA

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	線維芽細胞
細胞の種類	上皮様
腫瘍形成性	10(7)個の細胞を皮下接種したヌードマウスで □ ′ 21日以内に100%の頻度(5/5)で腫瘍が発生した。

識別子

引用

MES-SA (Cytion カタログ番号 305827)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1404

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

変異プロファイル

変異: 遺伝子欠失, CDKN2A, ホモ接合体.変異, ARID1A, 単純型, p.Gly1610Trpfs*38 (c.4826dupC) (p.S1609fs) (c.4825_4826insC), ヘテロ接合体 (Cosmic-CLP=908127), ARID1A, 単純型, p.Thr1690Asnfs*8 (c.5068dupA) (c.5067_5068insA), ヘテロ接合体(Cosmic-CLP=908127), PTEN, 単純型, p.His272Thrfs*4 (c.813delT) (p.Phe271fs) (c.811delT), ヘテロ接合体(Cosmic-CLP=908127)

取り扱いと飼育

培地

McCoys 5a ´ w: 3.0g/L グルコース、w: 安定グルタミン、w: 2.0mM ピルビン酸ナトリウム、w: 2.2g/L NaHCO3 (Cytion article number 820200a)

培養雰囲気	37℃ ´ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ
流体の更新	週2〜3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□ ´ PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150〜-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	56年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞□、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また □診断的使用を意図したもので □なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者□、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB